



宇宙時代に 即した市政へ

市民感情を除去するために、現在、十か年にわたる市の振興計画の立案をしており、その時期の財政と適合した諸施策を計画的に実施するため、こんごはこれが実施計画（二）三年ごとに修正）によって計画的に、かつ、財政能力に応じ順序よく完成させてゆくことによって、行財政の均衡を保ってゆくこととなります。

（これからの市政は）

健康で明るい力ある市民生活のできる行政を基調に、地の利を生かした産業の開発、

教育の振興と人材の育成、道路網の拡充整備、「希望の家」など福祉施設の早期実現に努め、こんごの飛躍発展を期してゆきます。市制十周年にあたって、市民のみなさんに私の所信の一端を申し述べ、こんごのご指導、ご協力をお願い申し上げます。

科学の発展は新しい宇宙時代を呼び、天体開発が論議される新時代に即応した行政の推進とあいまって、わが南国市を力強く築き、明るく活気に満ちた、

公害のない産業都市。

緑と、太陽と、水の豊かな

自然に生きる都市、南国。

このような町づくりに向って、ともに前進をさせましょう。

前進する市政へ

市議会議長 松木 二郎

れます。しかも新都市計画法の施行に基き、農業地域への企業投資が急速にすすみ、**●**築紡績、ミロク製作所の工場新設など第二次産業の進出にとまない、協和、鈴江など中小企業を一九とした〃農工一体の経済社会の建設〃に邁進すべきときだと考えています。

とくにこれから真剣に取り組んでゆかなければならないものに広域行政があります。共通的な施策は自治体の境界を境界とせず生活圏を範囲として考え、よりよい行政効果のあがる政治への胎動をしています。

そのため、視野を広め、住民の福祉向上のための社会創造を培ってゆき、とくに市民生活のうえに欠くことのできない、し尿処理やじん芥処理の問題などは、周辺地域との広域行政のなかで早期に解決を見出し出てゆきたいと考えています。

（市の象徴）

として、また、市民生活のセンターでもあり、市政の殿堂といえる市庁舎の建設は、明四十五年度完成を目的にこれが自主財源の確保に全力を結集し、市民のいこいの場というべき、明るい庁舎の実現も夢ではない確信をもっています。市庁舎の建設は市民サービスの向上、事務能率、人事管理の面からみても、優先的に着工する決意を固め、いまその準備をすすめています。

（財）（政）（難）（の）（克服）（は）

歴代市長の大きな施策の一つでもありいろいろ努力され、努力してまいりました。

とくに、これまで無計画的、陳情優先行政とまでいわれている